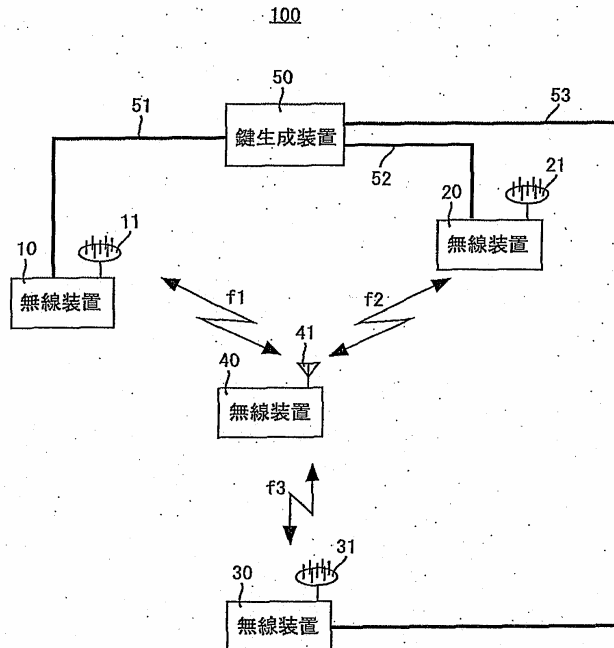


技術の名称 暗号化した情報を無線により通信する通信システム

適用分野 秘密鍵暗号方式による通信システム

- 目的 無線通信の際に用いる秘密鍵の盗聴を抑えた通信システムを提供する。
- 効果 本発明によれば、無線通信の際に用いる秘密鍵を生成するときの部分秘密鍵の組み合わせ方法を秘匿した状態で秘密鍵が生成されるので、秘密鍵の盗聴が抑制され、無線通信の秘話性が確保される。
- 技術概要 無線装置40と無線装置10、20、30とは各自のアレーアンテナ11、21、31の指向性を切り換えながら複数の電波を送受信して部分秘密鍵を生成するとともに、鍵生成装置50はそれらの部分秘密鍵を組み合わせることで共通秘密鍵を生成し、一方、無線装置40は、無線装置10、20、30との間で送受信された複数の電波に基づいて部分秘密鍵を生成し、その生成した部分秘密鍵を組み合わせることで先の共通秘密鍵と同じ秘密鍵を生成する。

■ 特記事項,図など



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 通信システムおよびそれに用いる無線装置
 登録番号 :
 出願番号 : 特願2007-084381 出願日 : 平成19年3月28日
 公開番号 :

- 実施実績 ○有、無
- 提供形態 ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
 〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
 TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp